

連番	大問	中問	小問	領域及び学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観点					主に「知識」に関する問題	主に「活用」に関する問題
							国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能		
①	1	(1)		話すこと・聞くこと 3・4年	エ 話の中心に気を付けて聞くこと	話し手の話の中心に気を付けて聞くこと。		○				○	
②		(2)		話すこと・聞くこと 3・4年	イ 理由や事例などを挙げながら話すこと	話し手の工夫を正しく聞き取ること。		○				○	
③		(3)		話すこと・聞くこと 3・4年	イ 理由や事例などを挙げながら話すこと	話し手の工夫を正しく聞き取ること。		○				○	
④		(4)		話すこと・聞くこと 3・4年	イ 理由や事例などを挙げながら話すこと	話し手の工夫を正しく聞き取ること。		○				○	
⑤		(5)		話すこと・聞くこと 3・4年	エ 話の中心に気を付けて聞き感想を述べること	話し手の発表した内容について、自分の感想をもち、学級の人みんなに伝わるように筋道を立てて話すこと。		○					○
⑥				話すこと・聞くこと 3・4年	(関心・意欲・態度)	聞いたことについて自分の経験や自分の考えと比較しながら感想を述べようとしていること。	○						○
⑦	2	(1)	①	伝統的な言語文化と国語 の特質 4年	「つら（なる）」を読むこと	4年配当の漢字「連」を「連続」などに使われる音読みの他に、訓読みで「つら（なる）」と正しく読むこと。					○	○	
⑧			②	伝統的な言語文化と国語 の特質 4年	「あた（り）」を読むこと	4年配当の漢字「辺」を「周辺」などに使われる音読みの他に、訓読みで「あた（り）」と正しく読むこと。					○	○	
⑨			③	伝統的な言語文化と国語 の特質 4年	「つ（げる）」を読むこと	4年配当の漢字「告」を「報告」などに使われる音読みの他に、訓読みで「つ（げる）」と正しく読むこと。					○	○	
⑩			④	伝統的な言語文化と国語 の特質 3年	「ししゅう」を読むこと	3年配当の漢字「詩」と「集」を組み合わせた熟語「詩集」を「ししゅう」と正しく読むこと。					○	○	
⑪			⑤	伝統的な言語文化と国語 の特質 4年	「しっぱい」を読むこと	4年配当の漢字「失」と「敗」を組み合わせた熟語「失敗」を「しっぱい」と正しく読むこと。					○	○	
⑫		(2)	①	伝統的な言語文化と国語 の特質 4年	「希望」を書くこと	4年配当の漢字「希」と「望」を組み合わせた熟語「希望」を正しく書くこと。					○	○	
⑬			②	伝統的な言語文化と国語 の特質 4年	「辞典」を書くこと	4年配当の漢字「辞」と「典」を組み合わせた熟語「辞典」を正しく書くこと。					○	○	
⑭			③	伝統的な言語文化と国語 の特質 3年	「道路」を書くこと	2年配当の漢字「道」と3年配当の漢字「路」を組み合わせた熟語「道路」を正しく書くこと。					○	○	
⑮			④	伝統的な言語文化と国語 の特質 2年	「通（う）」を書くこと	2年の配当漢字「通（う）」を文字の形に気を付けて正しく書くこと。					○	○	
⑯			⑤	伝統的な言語文化と国語 の特質 4年	「散（る）」を書くこと	4年の配当漢字「散（る）」を文字の形に気を付けて正しく書くこと。					○	○	
⑰		(3)		伝統的な言語文化と国語 の特質 3・4年	ウー(ア)簡単な単語についてローマ字で書くこと	長音を含む言葉をローマ字で正しく書くこと。					○	○	
⑱		(4)		伝統的な言語文化と国語 の特質 3・4年	イー(オ)語句には性質や役割に応じて類別があること	主語を入れ替え、同じ意味になる文章に直すこと。					○	○	

連番	大問	中問	小問	領域及び学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観点					主に「知識」に関する問題	主に「活用」に関する問題
							国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能		
⑭		(5)		伝統的な言語文化と国語の特質 3・4年	イー(エ)句読点を適切に打つこと	「窓の外を見たのは先生」ということが分かるように、正しく読点を打つこと。					○	○	
⑮		(6)		伝統的な言語文化と国語の特質 3・4年	イー(キ)修飾と被修飾との関係について理解をもつこと	「すな場で」がくわしくしている言葉が分かること。					○	○	
⑯		(7)		伝統的な言語文化と国語の特質 3・4年	アー(イ)慣用句の意味を知り、使うこと	語句を選んで、正しい慣用句にすること。					○	○	
⑳	3	(1)	①	読むこと 3・4年	イ 目的に応じて、中心となる語や文をとらえて文章を読むこと	「熊本の自慢」になることを読み取り、見出しを付けること。				○		○	
㉑		(2)	②	読むこと 3・4年	エ 目的に応じて文章の要点に注意しながら読み、文章を要約すること	「夏は涼しく、冬は暖かい」畳の良さをい草の性質から正しく読み取ること。				○		○	
㉒		(3)	③	読むこと 3・4年	エ 目的に応じて文章の要点に注意しながら読み、文章を要約すること	「しっ気をすいとる」畳の良さをい草の性質から正しく読み取ること。				○		○	
㉓		(4)	④	読むこと 3・4年	オ 自分の思いや考えをまとめること	自分の経験や感想をもとに畳の良さについてまとめること。				○			○
㉔				読むこと 3・4年	(関心・意欲・態度)	必要に応じて、図鑑やパンフレットを効果的に活用してカードにまとめようとする事。	○						○
㉕	4	(1)		書くこと 3・4年	ア 関心のあることから書くことを決めること	主人公に名前を付け、自分が書きたい登場人物を決めること。			○			○	
㉖		(2)		書くこと 3・4年	イ 書こうとする事柄の中心を明確にすること	写真をもとにしながら、書こうとする中心を明確にすること。			○			○	
㉗		(3)		書くこと 3・4年	ア 相手や目的に応じて書く事柄を調べる事	自分が想像した物語の主な出来事を考え、メモに簡潔に書くこと。			○				○
㉘		(4)		書くこと 3・4年	イ 文章全体における段落の役割を理解し、段落相互の関係などに注意して文章を構成すること	組み立てメモを参考に、想像した場面の様子や登場人物の行動が分かるように段落を考えて自分が考えた物語を書くこと。			○				○
㉙				伝統的な言語文化と国語の特質 3・4年	オ 文章の間違いを正し、よりよい表現に書き直すこと	「 」の使い方や句読点の打ち方などに気を付けて、誤字脱字等がなく、よりよい文章になるように書き直すこと。			○			○	
㉚				書くこと 3・4年	(関心・意欲・態度)	登場人物や場面の設定を工夫しながら、絵を見て想像したことなどを物語に書こうとしていること。	○						○